

トッパス広島相互交流！ カープの応援に行ってきました♪

トッパス広島に加盟するチームの相互交流の応援が、6月27日(木)の読売ジャイアンツ戦(マツダ スタジアム)で行われた。参加団体は、サンフレッチェ広島、広島メイプルレッズ、広島ガスパドミントン部、NTT 西日本広島ソフトテニスクラブ、中国電力陸上競技部の5クラブの選手 40 名とチームの関係者 54 名の計 94 名が参加し声援を送った。カープは 3-2 と逆転勝ちを収め、巨人戦の連敗を 5 で止めた。応援に参加した選手はマツダスタジアムのスタジアムグルメなどを堪能し、束の間のリフレッシュになったようだ。サンフレッチェの千葉選手は「球場の雰囲気は熱く、楽しすぎて時間が経つのが早い」と感想を述べ、興奮が収まりきらないようだった。また広島ガスの菊山選手が「今日みたいに他団体の活躍を見ると刺激を受ける。このような交流の場があれば団体を超えた繋がりができる」と話したように各団体の活躍が選手たちにとって良い刺激になる。サンフレッチェの野津田選手は「これからの広島のスーパースポーツを盛り上げて行きたい」と意気込んだ。トッパス広島は今後も相互の連携で広島スポーツ界の発展に貢献していく。



声援を送る選手たち



西日本選手権大会出場！

7月20日(土)、21(日)に岐阜県瑞浪市 瑞浪市民テニスコートで西日本選手権大会が開催された。結果、男子は村上・中本ペアが惜しくも準優勝、女子は小林・中野ペアが3位だった。他にも、男子では水澤・長江ペアが3位、堀・岩崎ペアがベスト16、女子では水間・榎本ペアがベスト8、佐々木・大庭ペアがベスト16と上位に食い込んだ。男子は、攻撃型並行陣を超える戦略を、女子は攻撃型並行陣がさらにレベルアップした大会となった。次の大会にも期待したい。

各チームの1推し選手を紹介します。

★選手紹介コーナー★



中国電力陸上競技部 岡本直己

生年月日	1984/5/26
身長	176cm
血液型	B型
出身地	鳥取県
趣味	お酒をたしなむこと

担当者からのコメント

安定的な走りで各大会での上位入賞を期待



祈りを込めて折り鶴のレイ作製

7月13日(土)、広島青年会議所主催のイベントが広島市立広島特別支援学校で開催され、広島メイプルレッズから堂面コーチ・田口選手・高橋選手の三名が参加した。このイベントは広島に送られた折り鶴を用いて、世界一のレイを作製しようというもので、この日は千羽鶴の解体・色分け・連結作業が行われた。イベントに参加した堂面コーチは「いろいろな方の協力があって活動が成り立っていると実感できた。またイベントを通して、子どもから大人まで幅広い世代の人達と交流できたのでよかった」と話した。田口選手は「目の不自由な方々もイベントに精力的に参加されている姿を見て、とても感銘を受けた。改めて世界平和について考えることができ、いい機会になった」と話し、口をそろえて「イベントに参加できてよかった」という感想を語った。

折り鶴を繋ぐ広島メイプル
レッズの選手たち



ロゴマークの意味

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。



加盟
団体



サンフレッチェ広島



JTサンダーズ



ワクナガレオリック



広島メイプルレッズ



広島ガス
バドミントン部



NTT西日本広島
ソフトテニスクラブ



中国電力
陸上競技部



Red Sparks
コカ・コーラウエスト
レッドスパークス



Carp
広島東洋カープ

トップス広島 事務局

〒733-0036

広島市西区観音新町4-10-2

TEL:082-233-3233

FAX:082-233-3251

URL:www.tops-h.net/

このQRコードから
公式Webサイトへ
アクセスできます。



夏場の一丸！！サンフレ1位浮上！！

リーグ中断明け後、好スタートを切ったサンフレッチェは、10日(水)の川崎フロンターレ戦、13日(土)のセレッソ大阪戦にホームのエディオンスタジアム広島で臨んだ。

10日(水)の川崎フロンターレ戦。エース佐藤寿人選手が前人未踏の10年連続二桁ゴールを含むハットトリックを決めた。試合終了直前にはDF ファン・ソッコ選手がプロ初ゴールを決め、試合はそのまま終了。4-2でサンフレッチェが勝利を収めた。試合後のインタビューで寿人選手はハットトリックについて「チームメートと一緒に取れたゴール。仲間に感謝したい」と笑顔を見せた。

13日(土)のセレッソ大阪戦は、19,244人ものファンが集まり好調チーム同士の一戦の注目度を感じさせた。拮抗した展開の中、引き分けも見えてきた後半アディショナルタイム、途中交代で入ったMF 野津田岳人選手がドリブルで持ち上がりシュート、GKが弾いたところをMF 高萩洋次郎選手が押し込んだ。待望の先制点を奪取し、試合はそのまま終了した。「輝け俺たちの10番洋次郎」応援歌の歌詞通り、まばゆいばかりの輝きを放った広島の天才は、日本代表にも選出され、日の丸を背負っての活躍も期待される。7月17日(水)のアウェイ、ベガルタ仙台戦にも勝利したサンフレッチェは、得失点差で現在1位。今後は大宮、浦和と優勝へとしのぎを削る上位

チームとの連戦が続くが、この熱く厳しい闘いをチーム、サポーターが一丸となって制することにより連覇が見えてくる。

また、7月20日(土)から韓国で開催されるEAFF 東アジアカップ2013の日本代表選手が7月15日(月)に、発表された。サンフレッチェからは、GK 西川周作選手、DF 千葉和彦選手、MF 青山敏弘選手、MF 高萩洋次郎選手の4名が選出されている。代表の中でも激しい出場争いが予想されるが、ぜひ世界を相手に臆することなく戦う広島の選手の姿に期待したい。

(C)2013 S.F.C



サポーターに向け手を掲げる寿人選手



新監督ヴェセリン・ヴコヴィッチ

就任記者会見

6月28日(金)に猫田記念体育館において、JTサンダーズの新監督に就任したヴェセリン・ヴコヴィッチ氏の就任記者会見が行われた。ヴコヴィッチ新監督のモットーを問われると、「みんなが一生懸命に働くこと」などがあると答え、チームに期待している様子。また、就任1年目の目標は「全員が健康で、よいコンディションを維持できるようにすることと、4強進出を果たすこと」と話していた。記者会見後には報道陣に初練習が公開され、和やかなムードの中で練習が進んでいた。ファンはヴコヴィッチ新監督を中心にJTサンダーズが一丸となって目標が実現できるように願っている。また、6月26日(水)には皆実小学校と宇品東小学校、28日(金)には中野東小学校と湯来南小学校でJTの選手によるバレーボール教室が開かれた。

そして、これからの新生JTサンダーズに期待したい。





中国社会人ホッケー選手権大会優勝！

6月29日（土）、30日（日）に広島コカ・コーラウエストレッドスパークス・ホッケースタジアムにおいて、「中国社会人ホッケー選手権大会」兼「全日本社会人ホッケー選手権大会中国ブロック予選」が開催された。

レッドスパークスは30日12時から鳥取クラブと決勝戦を行った。今大会は主力の朴善美選手、金美善選手、李仁敬選手が不在、さらに怪我などで欠場している選手もあり、13人で試合に挑んだ。レッドスパークスは試合開始直後から積極的に攻め上がり、前半3分に新井選手がゴールを決め先制。さらに2点を加え、前半を3-0で折り返した。後半も前半と同様勢いよく攻め上がるが、相手の守備に阻まれる。しかし、後半9分に大田選手が得点を決めると、さらに攻撃をつづけ5点を追加し、後半6得点とし、9-1で勝利し、見事優勝を果たした。この調子で次の大会も良い結果を期待したい。



優勝トロフィーを受け取る吉川選手



カープから球宴へ5人出場！

7月19日（金）から23日（月）まで開催された、「マツダオールスターゲーム2013」にカープからファン投票で、前田健太投手、大竹寛投手、丸佳浩外野手、廣瀬純外野手が選ばれ、プラスワンで、堂林翔太内野手の5選手が選出された。丸選手は、初選出され「楽しめる余裕があるかなという感じなのですが、緊張しすぎて何も出来ずに終わらないように頑張りたいと思います」とコメントした。そして今年もスライリーとホームランガールも出場し、カープナインに熱いエールを送ってくれる。今年の夏も猛暑が予想されるが、その暑さに負けないような熱い戦いを続けて欲しい。



選出された廣瀬選手（左）と丸選手（右）



スーパージュニア選手育成プログラム2013

7月13日（土）に広島県体育協会が主催する『スーパージュニア選手育成プログラム2013』が広島県立総合体育館 小アリーナで開催された。スーパージュニア選手育成プログラムとは、いろんなスポーツを体験したい小学5、6年生を対象に、各競技団体がジュニア育成に関して、様々なスポーツに触れてもらうことで自分がやってみたいスポーツや自分に向いていると思うスポーツを見つけてもらうことを目的にしたものである。

そのプログラムの1つであるソフトテニスプログラムは、約2時間あり、堀選手と長江選手と藤川監督が指導した。そして、小学生50人が参加した。このプログラムでは、ソフトテニスの楽しさなどを知ってもらうだけでなく、『挨拶をしっかりすること』や『人と話すとき、聞くときはきちんと目を見ること』も伝えており、小学生はスポーツだけでなく日常生活にも役立つと思う。また、今回のプログラムで少しでもソフトテニスのことを好きになってくれたら嬉しいと思う。



リベンジなるか?!

7月3日（水）から7日（日）に渡って、実業団日本一を決める国内最高峰の男女別団体戦である厚生労働大臣杯第63回全日本実業団バドミントン選手権大会が北海道立総合体育センター（北海きたえーる）で開催された。今大会の女子の参加チームは全37チームで決勝トーナメントへと駒を進めたのは広島ガスを含めた16チーム。1回戦は山口県のACT SAIKYOと当たった。昨年11月、東京都町田市総合体育館で行われた日本リーグ2部大会においてACT SAIKYOに1-2で敗れてしまい、リベンジに燃える広島ガスは、第一ダブルスで小池・桜井ペアが安念・小口ペアを2-0で降し、見事リベンジを果たした。しかし、その後のダブルス、シングルス共にあと1歩及ばず惜しくも競り負けてしまい無念の初戦敗退となった。残念ながら、チームとしてのリベンジを果たすことはできなかったが、小池・桜井ペアの勝利は大きな1勝となったであろう。

今回の悔しさをバネに次回の8月30日（金）から9月4日（水）に大阪市で行われる全日本社会人選手権大会での活躍に期待したい。

中国電力陸上競技部 新入部員紹介☆

中国電力陸上競技部に今年度から加入した選手の紹介です。

項目：1. 落ち着く場所、2. 好きな色、
3. モットー、4. 趣味
5. 挑戦したいこと、6. 今後の意気込み
広島県出身者が2人いることで、より広島県のスポーツ界が盛り上がることを期待している！

兼実 省伍選手



出身県：広島県
出身校：拓殖大学
1. 自分の部屋
2. 水色
3. 努力は裏切らない
4. カラオケ
5. 富士山を走って登る
6. マラソンで活躍できるように頑張ります！

出岐 雄大選手



出身県：長崎県
出身校：青山学院大学
1. 自身の部屋
2. 緑
3. 妥協しない
4. 読書
5. 一人暮らし
6. オリンピックを目指します！

中原 大選手



出身県：広島県
出身校：城西大学
1. スターバックス
2. 青
3. なし
4. WiiU
5. クライミング
6. 日々の練習を大切にしてい結果を出します！



全日本社会人ハンドボール選手権出場！

高松宮記念杯第3回全日本社会人ハンドボール選手権大会が7月3日から7月7日の5日間、山口県周南市のキリンビレッジ周南総合スポーツセンターで行われ、広島メイプルレッズは2年連続9度目の優勝を目指すも3位、ワクナガレオリックは5位という成績で終わった。

ワクナガレオリックの1回戦は、トヨタ自動車に44-17で勝利。続く2回戦の豊田合成戦では、序盤3点ビハインドを許すが、東江選手の3連続得点ですぐさま同点に追いつく。そのあとも、両者とも譲らずシーソーゲームとなるが、惜しくも29-30で敗戦。5~8位決定戦に進むことになり、その初戦のトヨタ自動車東日本戦では、34-27で勝利し、トヨタ紡織九州との5・6位決定戦に駒を進めた。その試合では、序盤リードを許す場面もあったが、リズムを徐々につかんで行き、後半には新選手の3得点を含む5連続得点を決め、試合を優位に運んでいき、34-24で勝利を収め、最終成績を5位で終えた。

広島メイプルレッズは1勝1分けのA組1位で予選リーグを突破し、決勝トーナメント進出を決めた。準決勝では予選リーグB組2位の北國銀行と対戦したが、27-32で敗れてしまい、決勝進出を逃す。続く3位決定戦では三重バイオレットアイリスと対戦し24-18で勝利。その結果、2年連続優勝とはならなかったが、3位と健闘した。なお、大会個人賞として広島メイプルレッズからは宋海林選手がベストセブンに選ばれた。優勝を逃した悔しさをバネに日本リーグでは、昨年の思いも乗せ、2004年から遠ざかっている優勝を見たい。

7月26日（金）から28日（日）まで行われる、第18回ヒロシマ国際ハンドボール大会に両チームとも出場する。日本代表とカザフスタン代表との試合が控えている。両チームの熱い戦いが見られること間違いなし！

6/26~7/25 トップス広島 試合結果

サンフレッチェ広島

▽Jリーグ 2013

7/10 サンフレッチェ広島 ○ 4-2 ● 川崎フロンターレ
7/13 サンフレッチェ広島 ○ 1-0 ● セレッソ大阪

コカ・コーラウエストレッドスパークス

▽中国社会人ホッケー選手権大会

6/30 CCW レッドスパークス ○ 9-1 ● 鳥取クラブ

広島東洋カープ

▽公式戦

6/25	カープ ● 4-6	○ 巨人	7/15	カープ ○ 3-0	● 中日
6/27	カープ ● 0-5	○ 巨人	7/16	カープ ● 2-3	○ 中日
6/28	カープ ○ 3-2	● 巨人	7/17	カープ ● 2-4	○ 中日
7/5	カープ ● 1-3	○ 阪神			
7/6	カープ ● 2-3	○ 阪神			
7/7	カープ ● 0-4	○ 阪神			

《※広島で行われた試合のみを掲載しています。》